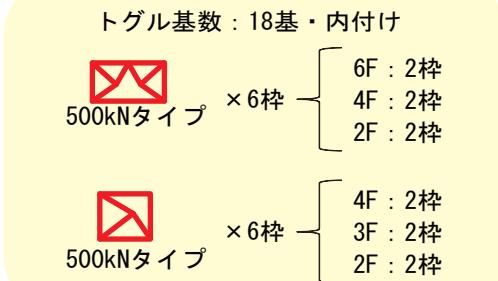
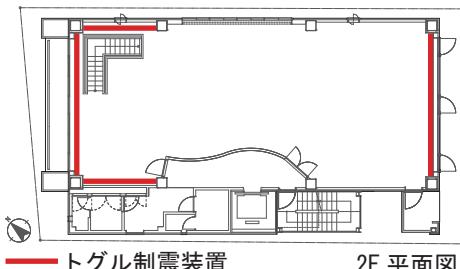


トグル[®]実績の紹介（セルコンスクエア新築工事）

43号にてご紹介した新築の案件が完成しました。施工のポイントは、新築でのトグル採用です。

昨年3月の東日本大震災と旧耐震ビルということから建替に至りました。

所在地	東京都中央区
契約工期	平成24年6月～25年2月
構造・階数	S造・地上7階
延床面積	1,207m ²
CM・監理	元・建築マネジメント(株)
構造設計	飛島建設(株)
施工	飛島建設(株)



トグル施工後の揺れ幅軽減数

	トグル基数	最大軽減数
長辺方向	6基	約7.2cm (32%)
短辺方向	12基	約9.5cm (41%)



竣工式を終えて

新ビルの名称は「セルコン スクエア」(Serecon Square)。「セルコン=SERECON」は 制震構造の英語表記、「SEismic REsponse CONtrol of structures」の頭文字から作った造語だそう。

オーナー様（日本石油販売㈱）は『新耐震基準だけでなく、揺れにくく室内的事務機器などが倒れにくいオフィスビルづくりが必要。揺れに対する大きな効果を發揮し、トグル制震装置が見えることによる「安全性が目に見える」という効果など、トグル制震システムのメリットは非常に大きい。11月に専門家を対象として、工事中のビルの内覧会を開催しました。このようなビル建設がもっと一般に普及が進むようにという思いがあります。』とのコメントをされています。（週刊ビル経営 2013. 1. 7 付）

同社HP内平成25年の提言の中でも「オイルダンパーによる制震の勧め」として大きく取り上げていただいております。<http://www.nihonsekiyuhanbai.co.jp/Index0.htm>

